

キーウェアソリューションズ株式会社

東証第二部 3799

IT can create it.



2020年3月期 第2四半期

決算説明資料

※本資料に記載された意見や予測につきましては、資料作成時点での弊社の判断に基づき作成したものであり、その情報の正確性を保証するものではありません。

また、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績や結果とは異なる場合があります。

※掲載されている会社名と製品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

1. 第2四半期 業績概要
2. 2020年3月期 主要方針・取り組み状況
3. 通期業績予想
4. 参考資料

1.第2四半期 業績概要

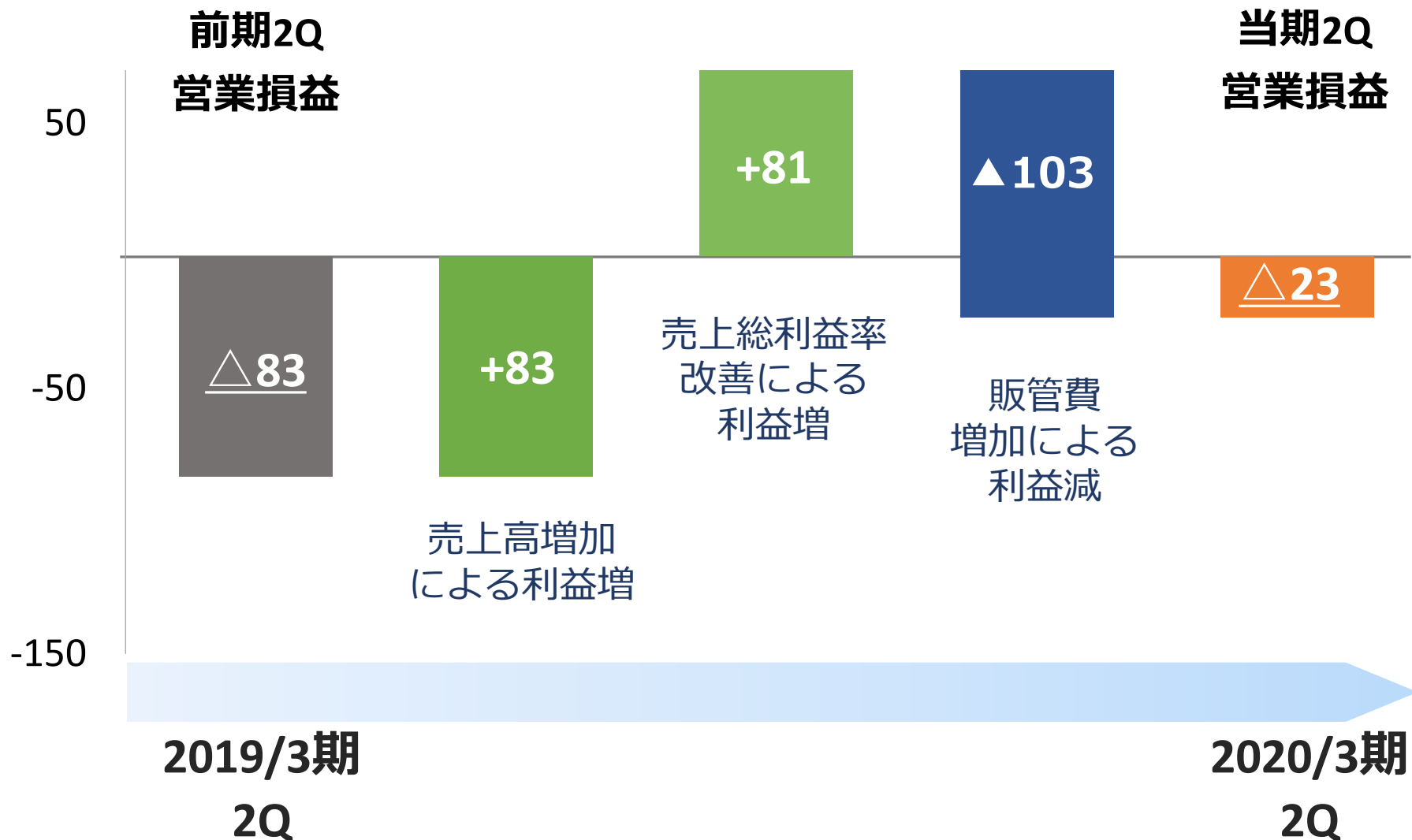
売上高は7.3%増収、損益は改善

(単位：百万円)

	2019年3月期 2Q	2020年3月期 2Q	前年同期比 (下段:増減率)
売上高	8,037	8,626	+588 (+7.3%)
営業損益	△83	△23	+60 (-)
経常損益	△34	38	+72 (-)
当期純損益	△39	51	+91 (-)

営業損益変動要因

(単位：百万円)



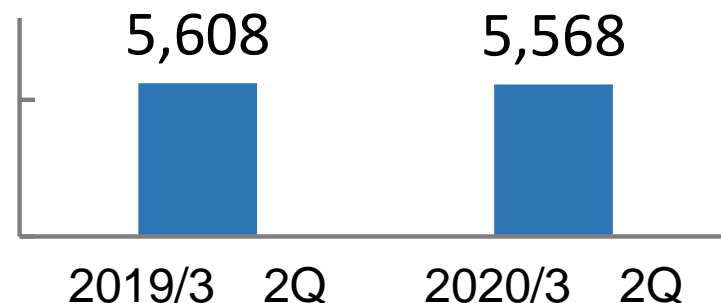
<システム開発事業>

(単位：百万円)

	2019/3	2Q	2020/3	2Q	前年同期比
売上高	5,608		5,568		△0.7%
営業損益	△82		△97		—

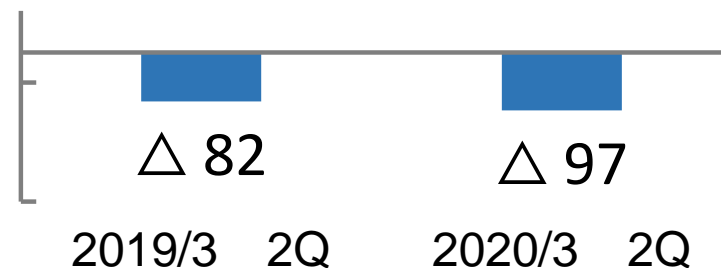
売上高

概ね計画通りに進捗も、金融系新規案件の失注などにより減収



営業損益

売上高の減少に加え、一部不採算案件発生の影響により損失



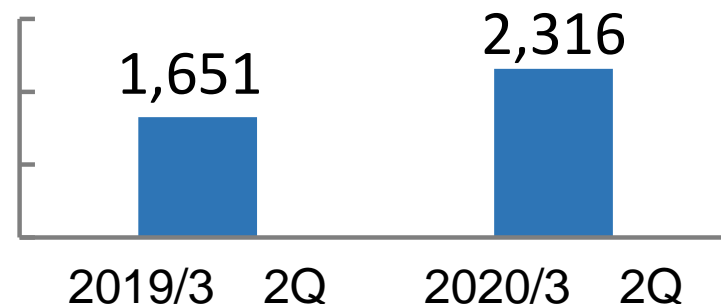
< S I 事業 >

(単位：百万円)

	2019/3	2Q	2020/3	2Q	前年同期比
売上高	1,651		2,316		+40.3%
営業損益	76		145		+90.9%

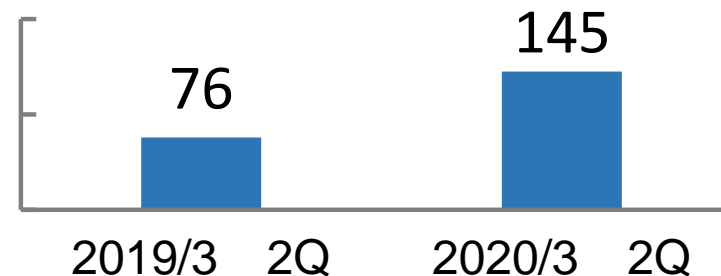
売上高

ERP系新規大型請負案件の売上計上などにより増収



営業損益

売上高の増加に伴い増益



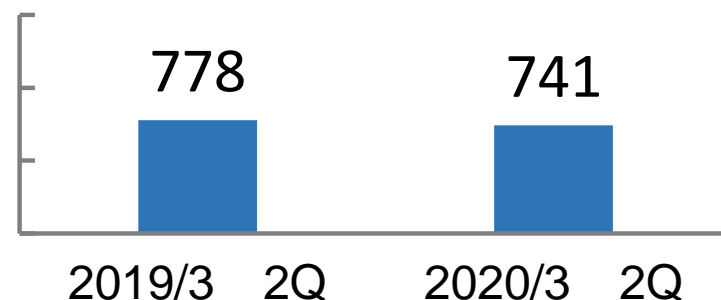
<その他事業>

(単位：百万円)

	2019/3	2Q	2020/3	2Q	前年同期比
売上高	778		741		△4.8%
営業損益	△12		△36		—

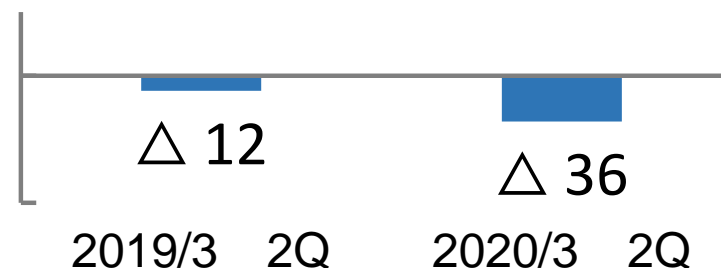
売上高

ライセンス販売、業務コンサルティング案件の獲得が進まず減収



営業損益

売上高の減少により損失計上



テクノスデータサイエンス・エンジニアリング株式会社、株式会社HBAの2社と資本業務提携契約を締結

AI・ビッグデータ、クラウドなどの強みを持つ企業と連携を強化
新たなサービス・ソリューションを創出し事業拡大を目指す

テクノスデータサイエンス・エンジニアリング株式会社

- 所在地 東京都新宿区
- 設立 2013年10月
- 売上高 1,351百万円（2019年3月期）
- 事業内容 ビッグデータ・人工知能（AI）を活用したソリューション提供及びAI製品（AI モジュールを含む）の提供
- 代表者 代表取締役社長 城谷 直彦
- 資本金 833百万円（2019年3月末時点）

株式会社HBA

- 所在地 北海道札幌市
- 設立 1964年4月
- 売上高 19,157百万円（2019年3月期）
- 事業内容 システムインテグレーション事業、アウトソーシング事業、ソフトウェア開発事業
- 代表者 代表取締役執行役員社長 伊藤 尚樹
- 資本金 324百万円（2019年3月末時点）

健康情報管理ソリューション「健康からだコンパス LifeRoute」

■ 経済産業省が推進する「LIFE UPプロモーション」事業参画

◆ コンソーシアムを発足（幹事社:キーウェアソリューションズ）

サービス事業者

キーウェアソリューションズ(株)、グローバルキッチン(株)

プラットフォーム
事業者

キーウェアソリューションズ(株)



LifeRoute

健康機器メーカー

(株)アコース
(株)エー・アンド・デイ

テルモ(株)
日本精密測器(株)

山佐時計計器(株)

■ <業界初*> iPhone単体によるNFC対応血糖測定器および、NFC対応女性体温計のデータ読み込みに対応予定(近日リリース)

*2019年11月1日現在 医療機器連携として、当社調べ



2. 2020年3月期 主要方針・取り組み状況

<事業環境認識>

IT投資需要は継続するも、技術者確保や新技術への対応が課題

機会

- 既存顧客のシステム更改需要は継続
- 働き方改革や人手不足解消に向け、生産性向上を実現するためのIT投資需要が継続
- AI、IoT、フィンテックなどの新技術の進展によるIT投資需要が継続

課題

- 技術者の確保
- DX(デジタルトランスフォーメーション)への対応、技術者の確保・育成

1 基盤事業の拡大と収益向上（1/3）

基盤事業の受注拡大

システム開発事業

既存顧客からの需要継続、大型請負案件の受注獲得推進

[上期進捗]

- ・金融系新規案件で失注も、官庁系、運輸系等で進捗

SI事業

ERP系、ホテル系の一次請け案件の獲得推進
卸・小売領域の事業拡大

[上期進捗]

- ・製造業 新規顧客向けERP系案件、ホテル系1次請負案件の獲得、小売業向け案件拡大

1 基盤事業の拡大と収益向上（2/3）

人材リソースの確保に向けた取り組み強化

需要に対して早期に体制を確保・提案し、受注機会の損失を解消

タスクフォースチーム設置により社内体制を強化
(部門間の連携、マッチング・調達効率化施策の実施)

[上期進捗]

- ・新規開発パートナーへの積極的なアプローチにより
新規32社と取引開始
 - ・既存開発パートナーからの参画要員の増加
- <開発パートナーからの要員参画 上期実績>
前年比 7.2%増(人月ベース)

1 基盤事業の拡大と収益向上（3/3）

新事業領域拡大に向けた取り組み

デジタルトランスフォーメーションへの対応拡大

[上期進捗]

- ・ 技術者育成、AI・IoT案件の戦略的な受注を推進
- ・ 新設した「IoT&クラウドシステム事業部」において新たなIoTソリューション・サービスの展開を検討

不採算プロジェクトの発生抑制

プロジェクト管理の徹底

[上期進捗]

- ・ 一部で不採算案件発生も下期収束見込み
(現時点で損益への影響は軽微の見通し)

2 新規事業の創出・育成（1/2）

農業ICT

ICTを活用した匠の技などの栽培技能の継承を支援

[上期進捗]

- ・実績・知見をベースに新たな事業・サービスも検討

ヘルスケア

健康情報管理ソリューション「LifeRoute」の展開

[上期進捗]

- ・経済産業省産業が推進する「LIFE UPプロモーション」事業に参画 [トピックスご参照→P.9](#)
- ・栃木県 ICT活用特定保健指導推進事業において採用

2 新規事業の創出・育成 (2/2)

生産性改善コンサルティングサービス(VSC)

- 働き方改革実現に向け、業務改善コンサルティングおよびお客様ニーズに対応したサービス・ソリューションを提供

[上期進捗]

- コンサルタント人材不足により、業務コンサルティング案件が減少
- 大手企業をはじめ複数のRPA導入支援案件を獲得
- セミナー開催等によるマーケティング、およびASTERIA製品のプロモーション活動強化
 - 食品卸売、化粧品メーカー、情報サービス、人材紹介、教育等の業種から受注を獲得

3 社員の働きがい向上

社員の成長・活躍を促進

- ・ 人事制度改定
(キャリアパスの複線化)
- ・ 環境整備による業務効率化支援



「TDMテレワーク※」に参加

※ TDM : Transportation Demand Managementの略。自動車の効率的な利用や公共交通への利用転換、通勤を伴わないテレワークなどの利用推進によって交通行動の変更を促し、交通需要の調整を行うこと

安心して働ける環境に

- ・ 健康経営の推進
健康保険組合連合会東京連合会「健康優良企業（銀の認定）」を取得
- ・ 子育て支援の取り組み推進
厚生労働大臣認定の「くるみん」を取得



3. 通期業績予想

2020年3月期 通期業績予想

(単位：百万円)

	2019年3月期	2020年3月期	
	実績	予想	前期比
売上高	17,561	18,000	+2.5%
営業利益	320	400	+24.9%
経常利益	399	420	+5.2%
当期純利益	344	330	△4.1%

御清聴いただきありがとうございます



お問い合わせ

E-Mail : ir@keyware.co.jp

TEL : 03-3306-3799

※掲載されている会社名と製品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

本資料に記載された意見や予測につきましては、資料作成時点での弊社の判断に基づき作成したものであり、その情報の正確性を保証するものではありません。また、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績や結果とは異なる場合があります。

4. 參考資料

社 名	キーウェアソリューションズ株式会社	
事業内容	1. システム開発事業 (アプリケーションシステムの構築に関する業務、および、インフラ関連のシステム開発に関する業務) 2. 総合ITサービス事業 (システムインテグレーション業務/サポート・サービス業務/販売業務/パッケージ業務)	
代表者名	代表取締役社長 三田 昌弘	
設立	1965年5月	
資本金	17億37百万円	
売上高	175億円 (2019年3月期・連結)	
従業員数	1,095名 (2019年3月末現在・連結)	
主要法人株主	テクノデータサイエンス・エンジニアリング株式会社 日本電気株式会社 株式会社J R東日本情報システム	株式会社H B A 住友生命相互保険会社 株式会社三井住友銀行 (2019年9月末現在)
連結子会社	キーウェアサービス株式会社 キーウェア北海道株式会社 キーウェア西日本株式会社 キーウェア九州株式会社 株式会社クレヴァシステムズ	

事業領域

情報技術に関する全てを事業領域とします。

企業風土

個人の個性と能力を発揮する事に価値を置きます。

社会的役割

創造性に富んだ情報技術によってお客さまの要求を超えたソリューションを提供し、お客さまの夢・理想を実現させ、豊かな社会の発展に貢献します。

企業スローガン

IT can create it.
クリエイティブな発想で、ITの持つ無限の可能性を現実のものとしします。

Phase1

技術者派遣、受託開発で実績と評価を獲得

- 1965年 ・ コンピュータの総合コンサルティング会社として日本電子開発株式会社設立
- 1974年 ・ 事務処理ソフトウェアモジュール技術研究代表組合理事となる
- ・ 宇宙開発事業団試験ロケット打ち上げをソフト部門で支援協力、宇宙開発分野でのソフトウェア開発事業を確立
- 1988年 ・ SI企業（第1期認定企業）として通商産業省より認可

Phase2

総合サービスによる高付加価値事業へ

ロータス、SAPジャパンなど最新技術を持つテクノロジーパートナーと協業を開始

- 1991年 ・ ヘルプデスクサービス事業を開始
- 1994年 ・ ソリューションセンターを開設しオープンシステム技術開発・蓄積に取り組む
- ・ ロータスノーツなどのISV認定技術教育事業の開始
- ・ SAPジャパン社との協業により、ERP（R/3）事業立上げ
- 1995年 ・ フィールドサービスセンターを設置し、コンピュータ保守事業を立上げ

Phase3

ITソリューションプロバイダーとして更なる進化

ISO9001、プライバシーマーク、ISMSを業界の先駆けとして、認証取得し、他社をコンサルティングできる体制を確立

- 1999年 ・ 品質マネジメントシステム（ISO9001）を全社で認証取得 ・ SAP R/3自社導入
- 2000年 ・ プライバシーマーク制度認証取得
- 2001年 ・ 社名をキーウェアソリューションズ株式会社に変更 ・ キーウェアサービス(株)設立
- 2002年 ・ SAPジャパンより、SAP AWARD OF EXCELLENCE 4年連続受賞
- ・ 情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）の認証を取得（本社）
- 2003年 ・ 情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）の認証を取得（グループ全体）
- ・ キーウェア北海道(株)、キーウェア西日本(株)、キーウェア九州(株)設立
- 2004年 ・ 日本電気 UNIVERGEアプリケーションパートナー認定取得
- 2005年 ・ 日本電気 UNIVERGEセールスパートナーダイヤモンド認定取得
- ・ IP電話事業開始 ・ keyCOMPASS事業開始

Phase4

ジャスダック、東証2部上場事業領域の拡大に向けて加速

クレヴァシステムズを子会社化

IT新時代に向けた積極的な取り組み

- 2006年 ・ 環境マネジメントシステム（JISQ14001：2004（ISO14001：2004））認証取得
- 2006年 ・ ジャスダック証券取引所に株式を上場 ・ 資本金を17億37百万円に増資
- 2008年 ・ 東京証券取引所第2部に株式上場 ・ 株式会社クレヴァシステムズを子会社化
- 2009年 ・ 東京証券取引所ディスクロージャー新人賞を受賞
- 2010年 ・ 株式会社NTTデータ イントラマートとBizjソリューション販売に関する特約を締結
- ・ Bizj AWARD 2010 秋において「Excellent Project Partner's Award」を受賞
- 2011年 ・ IFSジャパン株式会社とビジネスパートナー基本契約締結
- 2013年 ・ Bizj AWARD 2013 春において「Sales Partner's Award」を受賞
- 2017年 ・ 合併事業会社「株式会社イーテア」設立 ・ Bizj AWARD 2017において「Excellent Award」を受賞
- 2018年 ・ ASTERIA Partner Summit 2018において「ASTERIA Contribution Award 2018」を受賞
- ・ キヤノンITソリューションズ株式会社より「Web Performer 2018年度 エクセレントアワード」受賞
- 2019年 ・ キヤノンITソリューションズ株式会社より「Web Performer 2019年度 エクセレントアワード」を受賞
- ・ テクノスデータサイエンス・エンジニアリング株式会社と資本業務提携契約を締結
- ・ 株式会社HBAと資本業務提携契約を締結